

茨城大学地域貢献特別支援事業

公開パネルディスカッション

## パートナーシップによる茨城型グリーンツーリズム推進のために —文化交流から交流ビジネスへの展開に向けて—

農山漁村地域における地域振興は、農林漁業の基盤強化をはかりながら交流人口をいかに増やすかが重要なポイントになっています。

茨城県北地域においては、都市住民と様々な体験交流に取り組んでいますが、その多くが文化交流にとどまっており、期待される交流人口の増加には必ずしも結びついていないのが現状です。

そこで、本パネルディスカッションでは、都市農村交流に精力的に取り組んでいるグループの代表者にお集まりいただき、文化交流から交流ビジネスへ展開するための課題と具体的な方策について話し合ってくださいにいたしました。

茨城県における都市農村交流による地域振興の具体策をともに考えたいと思いますので、ぜひとも、多くの方々にご参加頂きますようお願い致します。

記

主 催 : 茨城大学地域総合研究所

日 時 : 3月7日(日) 14:00~17:00

場 所 : 里美村役場会議室

内 容 :

第 1 部 交流ビジネスへ展開するための体験プログラムの提言

( 茨城大学地域総合研究所都市農村交流研究会 )

第 2 部 パネルディスカッション

コーディネーター :

斎 藤 義 則 ( 茨城大学地域総合研究所長・人文学部教授 )

パネラー ( 順不同 ) :

小 林 信 房 ( 美しい里づくり委員会長 )

岸 秀 明 ( 北茨城市市民活動課勤務 )

齋 藤 庄 一 ( 大子町都市農村交流実行委員会長 )

菊 池 三千春 ( 山方町紙のさと )

白 井 重 信 ( NPO 法人 実りの会長 )

岸 倫 男 ( 茨城県農村環境課長 )

斎 藤 典 生 ( 茨城大学地域総合研究所・人文学部教授 )